



平成20年2月6日

各 位

会社名 株式会社カプコン
代表者名 代表取締役社長 辻本春弘
(コード番号：9697 東証・大証第1部)
連絡先 広報・IR室
電話番号 (06)6920-3623

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年11月8日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

平成20年3月期通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	78,000	10,000	11,000	6,200	105.77
今回修正予想(B)	81,600	11,500	11,000	6,200	105.59
増減額(B-A)	3,600	1,500	-	-	-
増減率(%)	4.6	15.0	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期通期)	74,542	9,602	10,600	5,852	107.52

2. 個別業績予想の修正

平成20年3月期通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	58,000	7,100	7,500	4,100	69.94
今回修正予想(B)	61,000	7,800	7,100	4,100	69.83
増減額(B-A)	3,000	700	400	-	-
増減率(%)	5.2	9.9	5.3	-	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期通期)	55,584	6,353	6,134	3,096	56.89

3. 修正の理由

コンシューマ用ゲームソフト事業において、シリーズ最新作の「バイオハザード アンブレラ・クロニクルズ」(Wii用)が欧米を中心に堅調に販売を伸ばすとともに、昨年2月発売の「モンスターハンターポータブル 2nd」(プレイステーション・ポータブル用)が、異例のロングセラーによりプレイステーション・ポータブル向けタイトルとしては、初めて国内出荷本数150万本を達成するなど好調に推移しております。また、第4四半期についても「デビル メイ クライ 4」(プレイステーション3およびXbox 360用)および「モンスターハンターポータブル 2ndG」(プレイステーション・ポータブル用)の出荷ならびに受注が好調裡に推移していることにより、アミューズメント施設運営事業や業務用機器販売事業の落ち込みをカバーして、当期の連結および個別の業績予想において、売上高、営業利益がそれぞれ予想を上回る見通しとなりました。なお急激な円高の影響を受け、個別の業績予想において、経常利益が予想を下回る見通しとなりました。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上